2022年3月

コミナティ5～11歳用（ファイザー社）を受けたお子様と保護者の方へ

〈新型コロナワクチンを受けた後の注意点〉

ワクチンを受けた後は

15分以上は接種会場で座って様子をみてください※。

お待ちの間も、感染対策をお願いします。

（ マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど ）

※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、３０分ほどお待ちください。

接種日当日

●接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

アナフィラキシー	・薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。 ・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。 ・起こることは極めてまれですが、接種後にもしアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
血管迷走神経反射	・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。 ・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。 ・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子をみてください。

ワクチンを受けた日の注意点

〇通常の生活は問題ありませんが、激しい運動等は控えてください。
〇接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。

～数日

●接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

発現割合	症　状
50%以上	**注射した部分の痛み、疲れた感じ**
10-50%	**頭痛、注射した部分の赤み・はれ、筋肉痛、寒気**
1-10%	**下痢、発熱、関節痛、嘔吐**

出典：特例承認に係る報告書より改編

・接種直後よりも翌日に痛みを感じている方が多いです。
・これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
・疲れた感じや発熱など、１回目より２回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

〇ごくまれですが、軽症の心筋炎を発症した例が報告されています。

・ワクチンを受けた後、数日以内に、胸痛、動悸、息切れ、むくみ等の症状があれば、すぐに医療機関を受診し、ワクチンを受けたことを伝えてください。
・心筋炎と診断された場合には、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復するとされています。
・米国では、新型コロナワクチン接種後の心筋炎の報告率は、５～11歳の男子の方が12～15歳や16～17歳の男子より低いとされています。

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

◎新型コロナワクチンに関する相談先

ワクチン接種後に、体に異常があるとき	➡ ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医、市町村や都道府県の窓口
ワクチン接種全般に関するお問い合わせ	➡ 市町村の窓口

◎予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます（※）。

申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

※その健康被害が、接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。認定にあたっては、予防接種・感染症・医療・法律の専門家により構成される国の疾病・障害認定審査会により、因果関係を判断する審査が行われます。

ワクチンは2回接種します

●1回目の接種の方へ

・ワクチンの効果を十分得るために、同じワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。
・2回目の接種は、本日（1回目）から通常3週間空けて、できるだけお早めに受けてください。
・2回目の予約方法については、1回目に受けた医療機関や市町村の案内をご確認ください。
・接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。
接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。

●2回目の接種の方へ

・接種後は、1回目と同様に体調の変化がないか注意してください。

◎ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果が確認されていますが、その効果は100%ではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

感染予防対策を継続していただくようお願いします。

密集した場所

密接した場面

密閉された空間

マスクの着用

石けんで手洗い

手指の消毒

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労　コロナ　ワクチン　検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。